

東北地方 1か月予報

(9月1日から9月30日までの天候見通し)

平成24年8月31日
仙台管区気象台発表

<特に注意を要する事項>

期間の前半は気温が高く、かなり高くなる可能性があります。また、期間のはじめは、少雨の状態が続く見込みです。

<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

東北日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。東北太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みです。

向こう1か月の平均気温は、高い確率60%です。

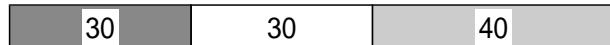
週別の気温は、1週目は、高い確率80%です。2週目は、高い確率60%です。3~4週目は、平年並または高い確率ともに40%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>

[気温] 東北地方



[降水量] 東北地方



[日照時間] 東北地方



低い(少ない)

平年並

高い(多い)

<気温経過の各階級の確率(%)>

[1週目] 東北地方



[2週目] 東北地方



[3~4週目] 東北地方



低い

平年並

高い

<予報の対象期間>

1か月 : 9月 1日(土) ~ 9月30日(日)

1週目 : 9月 1日(土) ~ 9月 7日(金)

2週目 : 9月 8日(土) ~ 9月14日(金)

3~4週目 : 9月15日(土) ~ 9月28日(金)

<次回発表予定等>

1か月予報: 毎週金曜日 14時30分 次回は9月7日

3か月予報: 9月25日(火) 14時

寒候期予報: 9月25日(火) 14時

<参考資料(平年並の範囲等)>

(1) 30年平均値(向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間と1週目、2週目、3~4週目の平均気温)

| | 気温() | 降水量(mm) | 日照時間(時間) | 気温() | | |
|-----|-------|---------|----------|-------|------|-------|
| | | | | 1週目 | 2週目 | 3~4週目 |
| 青森 | 19.3 | 122.7 | 158.4 | 21.5 | 20.2 | 18.1 |
| 深浦 | 19.1 | 162.9 | 152.3 | 21.3 | 20.0 | 18.0 |
| むつ | 18.3 | 170.1 | 144.7 | 20.3 | 19.1 | 17.2 |
| 八戸 | 18.9 | 167.6 | 143.6 | 20.9 | 19.8 | 17.8 |
| 秋田 | 20.4 | 160.3 | 153.8 | 22.8 | 21.3 | 19.1 |
| 盛岡 | 18.7 | 160.3 | 123.7 | 21.2 | 19.7 | 17.4 |
| 大船渡 | 19.5 | 201.8 | 116.3 | 21.6 | 20.4 | 18.4 |
| 宮古 | 18.8 | 213.7 | 128.0 | 20.8 | 19.6 | 17.7 |
| 仙台 | 20.7 | 187.5 | 121.2 | 22.8 | 21.5 | 19.6 |
| 石巻 | 20.1 | 143.2 | 133.4 | 22.2 | 21.0 | 19.0 |
| 山形 | 20.1 | 127.2 | 128.7 | 22.7 | 21.2 | 18.8 |
| 新庄 | 19.4 | 144.4 | 119.0 | 21.9 | 20.5 | 18.1 |
| 酒田 | 21.1 | 162.1 | 150.7 | 23.4 | 22.0 | 19.9 |
| 福島 | 21.1 | 160.3 | 114.2 | 23.6 | 22.0 | 19.8 |
| 若松 | 20.3 | 136.9 | 132.1 | 23.0 | 21.4 | 19.0 |
| 白河 | 19.4 | 205.8 | 113.6 | 21.8 | 20.4 | 18.1 |
| 小名浜 | 21.5 | 188.2 | 139.5 | 23.4 | 22.4 | 20.5 |

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

(2) 1981~2010年のデータに基づいた向こう1か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

| | 気温平年差() | 降水量平年比(%) | 日照時間平年比(%) |
|--------|-------------|-----------|------------|
| 東北地方 | -0.5 ~ +0.3 | 89 ~ 110 | 95 ~ 109 |
| 東北日本海側 | -0.4 ~ +0.4 | 83 ~ 111 | 97 ~ 108 |
| 東北太平洋側 | -0.5 ~ +0.3 | 84 ~ 117 | 95 ~ 109 |

(3) この予報期間の1週目、2週目、3~4週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

| | 1週目 | 2週目 | 3~4週目 |
|--------|-------------|-------------|-------------|
| 東北地方 | -0.6 ~ +0.8 | -0.6 ~ +0.8 | -0.6 ~ +0.3 |
| 東北日本海側 | -0.6 ~ +0.8 | -0.6 ~ +0.8 | -0.6 ~ +0.3 |
| 東北太平洋側 | -0.6 ~ +0.8 | -0.6 ~ +0.8 | -0.6 ~ +0.3 |

<参考資料(利用上の注意)>

(1) 気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1981~2010年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めてあります(気候的出現率と呼びます)。

(2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。

(3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。なお、単に多い(少ない)と表現した場合には対象期間の2分の1よりも多い(少ない)ことを意味します。

東北地方 1か月予報解説資料

平成24年8月31日 仙台管区気象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう1か月(9月1日～9月30日)：

天気は数日の周期で変わらるでしょう。東北太平洋側では、平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みです。

なお、期間の前半は気温が高く、かなり高くなる可能性があります。また、期間のはじめは、少雨の状態が続く見込みです。

向こう1か月の平均気温は、高い確率60%です。

1週目(9月1日～9月7日)：

気圧の谷や湿った気流の影響で、曇りの日が多く雨の降るところがありますが、期間のはじめは高気圧におおわれて晴れる日があるでしょう。

気温は、高い確率80%です。

2週目(9月8日～9月14日)：

高気圧におおわれて平年に比べ晴れの日が多いでしょう。

気温は、高い確率60%です。

3～4週目(9月15日～9月28日)：

天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響で曇りや雨の時期もあるでしょう。

気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

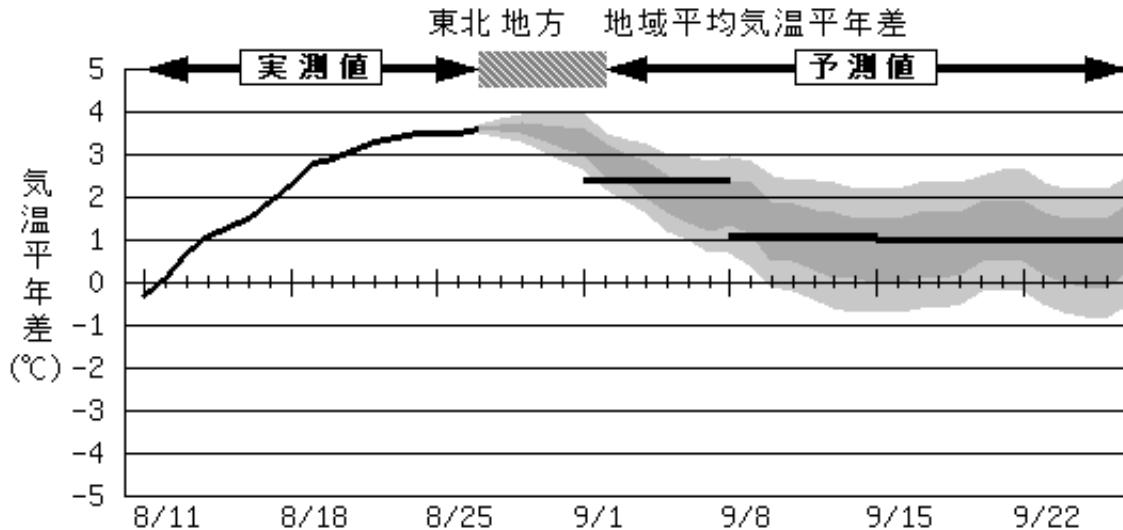
主な気象官署の、向こう4週間の平年の天気出現日数(日)

| 青森 | | 秋田 | | 盛岡 | | 仙台 | | 山形 | | 福島 | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 晴れ | 降水 |
| 15.8 | 10.3 | 15.4 | 12.3 | 12.6 | 11.4 | 12.4 | 11.2 | 12.8 | 10.8 | 11.5 | 10.5 |

晴れ日数は「日照率40%以上の日数」、降水日数は「日降水量1mm以上の日数」。

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と予測資料

地域平均気温平年差の予測資料では、週別の平均気温は、1週目は平年を大きく上回り、2週目、3～4週目は平年を上回る予想となっている。



- グラフの値は全て7日間平均値であり、横軸の値は平均期間の中日。
- 予測期間には7日間平均気温の予想に対する信頼の程度が40%の幅(濃い陰影の範囲)と、信頼の程度が70%の幅(濃い陰影と薄い陰影の範囲)を表示。
- 水平な3本の実線は、予報期間の1週目、2週目、3～4週目の平均を表す。
- ハッシュの期間は、発表日の観測値が確定していないため、観測値と予測値に基づいて結んでいる。

3. 1か月平均と1, 2週目の上空の大気の流れの予想 (500hPa 予想天気図)

1か月平均:

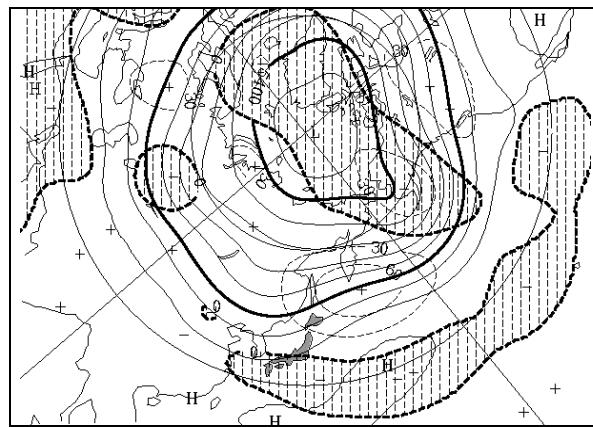
東日本以北は正偏差となる。東北地方は高気圧におおわれやすく、気温は高い見込みだが、低気圧や前線の影響で、曇りや雨の時期もある。

1週目:

日本付近は正偏差となる。東北地方は湿った気流の影響で曇りの日が多いが、高気圧におおわれて晴れる日もある。気温は高い見込み。

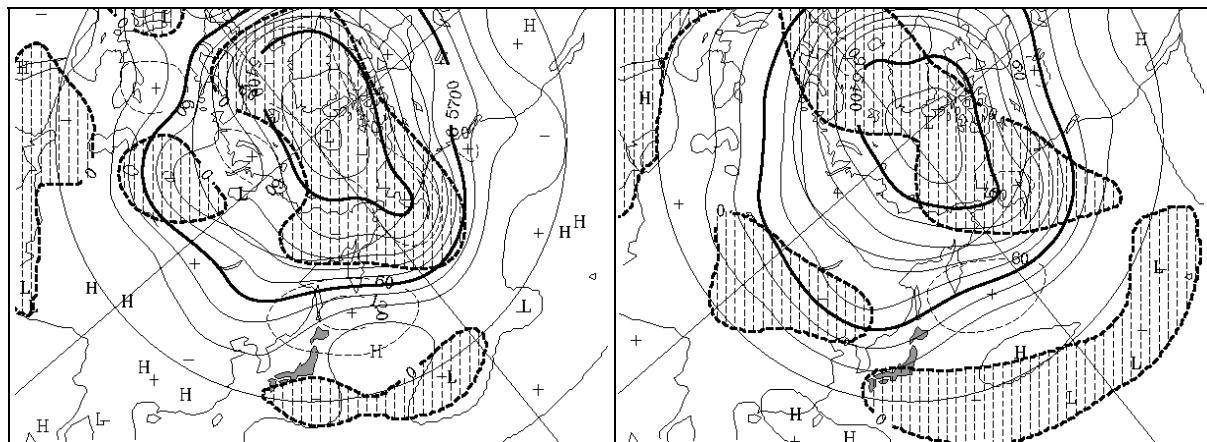
2週目:

北日本は正偏差におおわれる。東北地方は、高気圧におおわれて晴れの日が多く、引き続き高温が予想される。



1か月平均 500hPa 予想天気図

図の見方は1, 2週目と同じ。ただし偏差の間隔は30m。

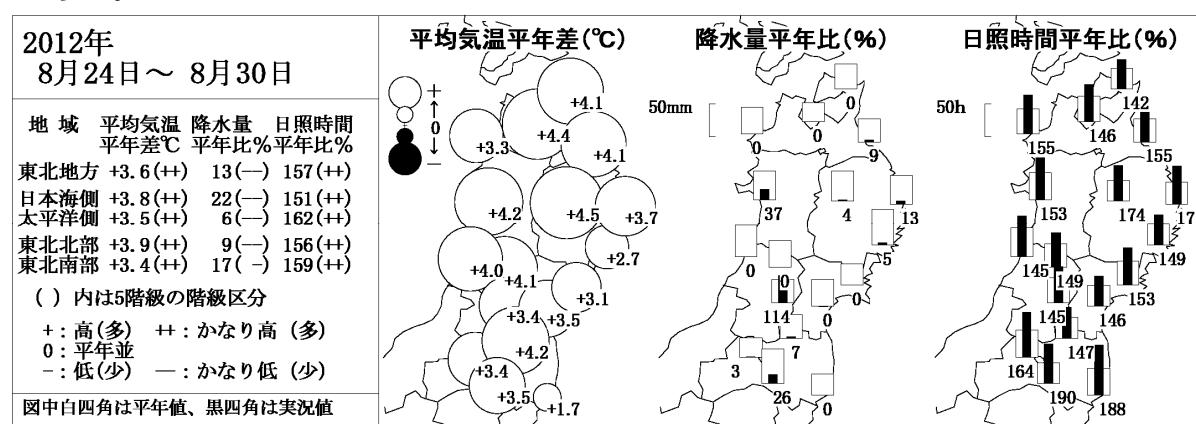


実線は等高度線（間隔 60m）、点線は偏差（間隔 60m）。陰影部は負偏差で一般に寒気に対応し、白抜きは正偏差で一般に暖気に対応する。

4. 最近1週間（8月24日～8月30日）の天候の経過

この期間、高気圧におおわれて晴れの日が続き、気温はかなり高かった。24日、25日は大気の状態が不安定となり、局地的に大雨となった。

平均気温はかなり高い。降水量は東北北部でかなり少なく、東北南部で少ない。日照時間はかなり多い。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）